

## 【 眼 横 鼻 直 】

道元禅師が、禅を修得して帰国したときの第一声は「眼横鼻直」でした。中国天童山の如浄禅師の下で修行して、「眼横鼻直」を悟ったのです。眼横鼻直とは、眼は横に鼻は縦についている、という当たり前の事実です。日本には仏教の経典も仏像も持たず、<sup>くうしゅげんきょう</sup>空手還郷（空手で故郷に還る）をしたのです。道元は、中国各地の禅堂で仏道を求めて研鑽すればするほど、きわめて日常的で単純なところに仏道の真髓があると悟ったのです。当たり前のことを当たり前として知ることです。また、自分を飾らず、ごまかさず、正直に生きたらいいのです。どうしても私達は、良い事を認め、嫌なことを否定してしまいがちです。しかしそれは自分の都合で、事実は色々なことが起きます。事実を総て肯定することです。全宇宙の総ての現象が、そのまま真実です。

### 【 空手（くうしゅ）にて郷に帰る 】

- 当たり前のことを当たり前捉える“あるがままの姿勢”が大切です。
- 文字とは“一二三四五”で、特別のものがあるわけではありません。文字とは、概念・論理思考です。
- 一を一として捉えるには、一という概念を超えて、一そのものを自ら会得しなければいけません。
- 典座（てんぞ）にとって、料理をする行動そのものに真理があり、仏道があります。
- 米を研ぎ、ご飯を炊き、おかずを作る。その一つ一つの動きにこそ、仏道を会得する修行があります。
- 「仏道を習う・自己を学ぶ」とは、“自己を忘れること”です。「仏道」とは、仏の教え。「忘れる」とは忘却ではなく、自己にとらわれない、自己を超えた自己です。
- 「万法に証せらるるなり」万法とは、“一切の現象”。森羅万象（一切の事象）にバックアップされることです。森羅万象、すべてのモノやコトに支えられて頂くので、自分一人の力ではありません。

### 【 経営と禅 】

- 経営をうまくするには、眼横鼻直ですることです。
- 戦略とは、奇手・妙手ではなく基本の組み合わせです。
- 生産の三要素とは、①納期を創る ②品質を創る ③コストを創る です。
- 経営とは、顧客創造と価値創造です。
- ノウハウとは、計画的体験です。
- 仕事を学ぶことは、仕事をするということです。実践の事実の中から学ぶことが大切です。